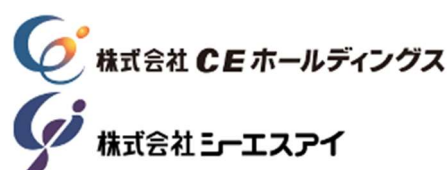


報道関係各位



「かかりん DX 問診」(院内問診版)を本日販売開始
～ 電子カルテベンダーだからできる、簡単に連携可能な問診サービス ～

株式会社 CE ホールディングス(東証一部)のグループ会社で、電子カルテシステムの開発・販売を行う株式会社シーエスアイ(代表取締役社長:齋藤 直和、本社:札幌市白石区)は、同社製電子カルテと簡単に連携可能な問診サービス(Web サービス)「かかりん DX 問診」(※1)の販売を本日 2021 年 1 月 26 日から開始することとなりましたのでお知らせします。(※2)

【当サービスの内容】

1. 問診機能

初診で患者が来院した際に、タブレットに表示される内容に沿って問診を進めていきます。当問診は患者の性別/年齢/問診の回答に応じて質問が変化する構造を有しており、患者が医師に伝えたいことや患者の状態を、具体的かつ的確に登録可能です。タブレットの画面表示は、大きく・見やすく・わかりやすく、医療機関のスタッフや患者自身が容易に操作可能です。

基本情報	
性別	男
生年月日を入力してください	西暦 1990年 1月 1日 (平成2年1月1日)
回答者	本人
身長	170.0 [cm]
体重	70.0 [kg]
体温	36.6 [℃]
血圧(H)	130 [mmHg]
血圧(L)	100 [mmHg]
全身状態	
あてはまる症状はありますか?	特になし

2. 問診結果の電子カルテシステム連携

タブレットから入力された問診情報は、整理され、医療用語に変換された後、診察室の電子カルテに自動表示されるようになっており、患者が診察室入室時には、医師は患者の症状等を把握した状態で診察を開始できます。

これにより追加で症状を聞き取る時間、電子カルテ入力する時間が削減され、医師は患者と向き合う時間を今まで以上に確保することが可能となります。

【当サービスの特長】

新型コロナウイルス感染症拡大が進む中で、受診する患者との直接の接触機会を減らす一方で、診療に必要な情報をより多く収集することが求められています。かかりん DX 問診は看護師の方や事務の方のみならず、患者自身による問診入力に対応することで感染症拡大のリスクを軽減いたします。

また、昨今多くの問診サービスが提供されておりますが、電子カルテを利用する医療機関においては、その問診内容は「診療録等の電子媒体による保存」の観点から電子カルテに取り込む必要があります。このため問診サービスと電子カルテの連携を行わなければなりません。これには問診サービスと電子カルテの製品毎の仕様に応じた接続作業や、問診情報を電子カルテに取り込む改造といった、費用と時間をかけた個別対応が必要となります。

これに対し電子カルテ「MI・RA・Is/AZ」では、昨年 11 月末にリリースした新バージョンより「かかりん DX 問診」との連携を標準実装し、このバージョンをお使いのユーザーは、お申し込み頂ければ安価かつ迅速に連携可能（※3）となっております。また、問診結果取り込み以外にも問診結果の自動表示等のシームレスな連携機能を実装し、医療機関の診療効率化や安心で質の高い医療サービスの拡充に貢献します。

シーエスアイは「MI・RA・Is シリーズ」と密連携が可能な問診サービスを開始することで、電子カルテユーザーと患者に向けた新たな価値を提供して参ります。

【サービス価格等】

初期費用は無料で、月額サービス利用料のみで導入が可能です。

医療施設の負担を軽減するため、初期・月額ともに、同種他社サービスより安価に提供いたします。（※4）

【将来の展望】

今回販売を予定しているサービスは、医療機関の待合室等でタブレットを使って入力する院内問診に対応していますが、受診時の利便性向上を目的として自宅等で患者自身のタブレットやスマートフォン、パソコンを使って入力できる「院外問診」への展開も予定しています。

また、既に販売を開始している、医療機関と患者やその家族をつなぐサービス「かかりん」（※5）の機能を継承し、診療予約と問診を一度に行うことができる対応も想定しています。他にも、受診後のアフターフォローや患者自身によるプロフィールや健康情報管理を目指していきます。さらに今後当サービスをベースとして AI の開発に取り組む予定です。

【その他】（医療機関向け）

「かかりん DX 問診」は、電子カルテ「MI・RA・Is シリーズ」とシームレスな連携ができることが特長ですが、他社の電子カルテ製品との連携も可能となっております。

その場合は個別対応が必要となりますので、費用や導入期間等について、お問い合わせ下

さい。

- (※1) 「かかりん DX 問診」は、商標登録出願中です。
- (※2) 当サービスは、2020年10月26日付プレスリリースにおいて、「2020年暮れ」から販売開始する旨お知らせしていましたが、機能改善のための追加開発等により本日販売開始となりました。
- (※3) ネットワーク環境、タブレット等のハードウェアは別途ご用意いただきます。
「MI・RA・Is/AZ」より前の「MI・RA・Is シリーズ」をお使いのユーザーも、組み込み作業を行うことにより、問診サービス連携対応が可能です。
- (※4) 本日現在。シーエスアイ調べ。
- (※5) 「かかりん」に関しては、以下をご参照下さい。
2016年11月22日付 シーエスアイ PR ニュース
医療機関と患者様やその家族をつなぐ新サービス「かかりん」販売開始
https://www.csiinc.co.jp/company/news/20161122_kakarin/

【株式会社シーエスアイ 会社概要】

〒003-0029 札幌市白石区平和通 15 丁目北 1 番 21 号

代表取締役社長 齋藤 直和

事業内容：

医療システム開発事業、受託システム開発事業

(自社で電子カルテ/オーダーリングシステムを開発し、導入数は 844 施設。国内病院における導入件数シェアは第 2 位。－2020 年 9 月末時点)

Web サイト：<https://www.csiinc.co.jp>

【当サービスの利用に関するお問い合わせ先】

株式会社シーエスアイ 研究開発部

TEL：(03) 5439-5550

メールアドレス：info-rd@csiinc.co.jp

【プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 C E ホールディングス 経営・事業企画室

TEL：(011) 861-1600

メールアドレス：k-kikaku@ce-hd.co.jp